



ふたつか

令和6年度
高岡市立二塚小学校
学校だより 第9号
令和7年1月10日発行



新しい年を迎えて

校長 網 三枝子

あけましておめでとうございます。新しい年、2025年がスタートしました。今年は、薄日の差し込む穏やかなお正月だったのに、ここ数日で雪が積もりましたね。富山の冬の到来です。

昨年中は、学校のため、子供たちのためにいろいろとご支援、ご協力をいただきありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いたします。

行く月・逃げる月・去る月

さて、3学期が始まりました。

3学期の3か月を「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」ということがあります。1月は正月があり、2月は普通の月より短く、3月は年度末なのでやることが多いということから、年明けの3か月は早く過ぎるということを表しています。

いうまでもなく、3学期は一年間の総まとめの期間でもあり、次の学年の準備期間でもあります。特に6年生にとっては、小学校生活における集大成の学期です。50日間（6年生は、46日）と短い中にも、子供たちが自信をもって卒業や進級できるように、一日一日、一時間一時間を大切に一緒に過ごしていきたいと思ひます。



書初大会

始業式の後に、恒例の書初大会がありました。3～6年生は体育館で、1、2年生は教室で行いました。寒さもなんのその、お手本とにらめっこしながら、クレパスやだるま筆を紙面に走らせていました。

きっと冬休み、いっぱい練習したのでしょう。その成果を発揮しようと、たった2枚の清書用紙に全集中している姿は、こちらまで緊張するほどでした。ご家庭の協力も大いにあったことと感謝いたします。



「もっている力を精一杯発揮する。仲間とともに挑む」こんな経験も学校だからできるのだと思ひます。真剣に取り組む心地よさを今後に活かして行ってほしいです。

学校での練習した作品も含めて、本日持ち帰りますので、ぜひご覧ください。蛇足ですが、左義長で火に投げ、燃えて高く上がるほど字がうまくなると昔から言い伝えられてもいますよ。

継続は力なり

「継続は力なり」は、「何事も続けることで成果が得られるものである」ということわざですが、もう一つ「諦めずに取り組むこと自体がもつ能力の一つでもある」ということも表しています。

始業式に、子供たちに3学期が短い期間であることを伝え、「この短い間、何か一つ続けて取り組もう」と呼びかけました。継続するということは、想像以上に困難で厄介なプロセスでもあります。毎日毎日、怠ることなく続けるという作業は、意識しないとできることではありません。

さあ、お子さんは、何に取り組もうと決めたいでしょうか。

決めたことを付箋に書いて、現在、全校の取組を児童玄関前に掲示してあります。みんなで達成できるように、お互いの取組を知り、声かけあって進めていきたいと思えます。



1月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
13 ㊦成人の日	14	15	16	17	18	19
20 委員会活動	21	22	23	24	25	26
27	28	29 半日体験入学	30 5, 6年 スキー教室	31		



私事ですが、昨年末、手にケガを負い、学校だよりの発行ができず、1月の行事予定の提示が遅れたことをお詫び申し上げます。

学校ホームページに掲載の下校時刻にも、行事が載っておりますので、そちらでもご確認ください。また引き続き、毎日ホームページの更新を行い、学校の様子をお知らせしておりますので、ぜひご覧ください。